



## 2020 四国中央ユネスコカレンダーを制作しました



四国中央ユネスコ協会では、地域の宝物である文化財や自然のすばらしさを見つめ直し、未来へと引き継いでいくことを目的に、毎年「四国中央ユネスコカレンダー」を制作しています。今年が高橋伸治さん（写真家の高橋毅さんのご子息）の協力を得て、地域の懐かしい風景や文化財の写真6枚を掲載した「歴史と文化の紙の町 四国中央 2020」を制作しました。このカレンダーの収益金は世界寺子屋運動（途上国の識字教育）や未来遺産運動（地域の文化財、記念物、自然の維持・保存とそれを次代に伝える活動）に役立てています。ぜひカレンダー（800円）をご購入いただき、活動にご協力ください。

なお、購入方法などは事務局までお問い合わせください。

また、11/16（土）、17（日）に開催される四国中央市産業祭（場所：伊予三島運動公園体育館内）でも販売します。

問 四国中央ユネスコ協会事務局 090-5273-5949（宮崎）



## 新宮ふるさと小包（冬便）

～ふるさと手作りの味はいかがですか～

お世話になっている方や故郷を離れて暮らしている方へ、新宮町の味と香りを詰めた「新宮ふるさと小包」（冬便）はいかがですか。



▲新宮ふるさと小包（冬便）のイメージ

内 お茶うどん・乾しいたけ・こんにゃく・杵つき餅・焼き菓子・羊羹・煎茶・里芋の8品

※クール便ではありません

数量 130個限定

期 11/5（火）～11/22（金）8:30～17:00  
（土・日を除く）

代 4,280円（消費税・送料込み）

発送日 12/11（水）

申問 新宮ふるさと友の会事務局（観光交通課内）  
28-6187

## ふるさとアドバイザー 故郷への思いを語る



個人情報保護委員会事務局  
総務課 調整官

岡 亮宏 さん

（昭和57年香川県高松市生まれ、東京都在住）

【主な経歴】

平成17年 東京大学卒業  
総務省入省  
平成22年 四国中央市企画財務部長  
平成31年 個人情報保護委員会事務局

平成22年度から四国中央市役所に2年間勤めさせていただきました。在任時に産まれた下の娘は、もう小学2年生になりました。

今でも四国中央市のことを片時も忘れたことはありません。昨年度までは京都市に赴任していましたが、スーパーで四国中央市産の里芋を見かけたら、すぐに購入し、「土居の里芋は粘りが違うな」と改めて感動しています。

当時を思い返すと、未熟だった自分が唯々恥ずかしく赤面の思いですが、共に働いた方々が、現在市の重要な役職に就かれていることを拝見し、非常に心強く感じています。更に四国中央市を牽引していただきたいと思います。

さて、具体的な検討を始めてからおよそ10年越しで、待望の「しこちゅ～ホール」が本年8月に開館しました。市民文化ホールの建設初期に携わった者として、とても感慨深いものがあります。

私は、概ね基本構想の策定、建設場所の決定から、その後白紙になったプロポーザルコンペでの基本設計の設計者の選定まで関わりました。市民文化ホールの各検討委員会の皆さまには、お忙しい中、時間を割いて精力的に議論いただきました。その後も入札不調などを乗り越え、無事開館まで漕ぎ着けた、関係者の熱意と努力に深く敬意を表します。

改めて振り返ってみると、当時も「これがうまくいかなかったらもう終わりだ」という状況が何度もありました。その度に、井原前市長のリーダーシップのもと、当時の課長らの担当チームとともに必死に汗をかいて、知恵を絞って困難に立ち向かいました。今日に至っては、全てが偶然の積み重ねのようで、実は必然だったのではないかとすら思えます。

そして、市民の皆さま、市議会議員の皆さまのご理解はもとより、内海前理事長をはじめ妻鳥地区土地改良区の皆さまの大切な古井池をお譲りいただくというご英断に対しては、感謝に堪えません。

市民の皆さまがこの土地の記憶を受け継ぎつつ、人々の交流を生み、未永く市民の皆さまに愛されるホールになることを心から願っています。

